

春來地区公民館だより

春來



4月

令和6年4月20日

第71号

(文責 田中篤幸)



新年度がはじまりました！！



公民館とは！！

4月1日より、田中重義前館長にかわり、春來地区公民館長に委嘱されました、田中篤幸です。よろしくお願いします。

さて、あらためて公民館の役割をふり返ってみましょう。

◎公民館とは、社会教育法に基づき、住民の教養を高め文化の向上を図るために市町村が設置する社会教育施設です。

上記の考えを前提に、前館長の残した業績を受け継ぎ、新たな思いを入れながら運営していきますので、ご協力をよろしくお願いします。

公民館だよりについて

・ ・ 次の内容を書いていきます

- ①公民館の行事内容
- ②企画展について
- ③春來の自然
- ④あっちゃんの夏休み
- ⑤その他



⇒公民館入口

カラオケ練習 (4/9)



カラオケの良いところ

- ①地域の方との親睦
- ②楽しみの場の提供
- ③ストレス発散
- ④認められることのうれしさ
- ⑤皆さんの笑顔

いきいきサロン (4/16)



企画展、今後の予定など



⇒現在開催中（4～5月）
ちぎり絵展（故 西村 美沙湖 氏）
※猫の毛の表現が素晴らしい。

★今後の予定★

6～7月 絵画展（予定）
梶木 弥保 氏（旧姓 田中）
8～9月
切手アート展&
木の枝工作展（予定）
※現在、制作中です。（篤幸）
10～11月
組み木、おもちゃ展（予定）
浜田 昭文 氏

春来の自然



「城ヶ山」(562 m)
子どもの時から、見上げた山
です。この日（4/9日撮影）
は雲がかかり、幻想的な風景を
醸し出していました。
頂上から春来地区をみると、
まるで世界遺産である「南米の
マチュピチュ遺跡」のような崇
高な印象を与えてくれます。
実はもう一カ所、春来地区が
マチュピチュ遺跡のように見
える場所を発見しました。今回

は内緒にしておきましょう。

あっちゃんの夏休み



（春来小学校）↑

たミルク給食が始まり、昭和33年には、国産牛乳を飲むようになったそうですから、昭和34年生まれの際は国産牛乳を飲んだこととなります。ちなみに、学校給食法が成立したのは昭和29年です。これにより、学校給食は教育の一環として位置づけられました。

幼稚園の担任先生はN先生、習字の上手な先生でした。幼稚園の教室の様子や講堂は今でも頭の中に浮かびます。

ここのコーナーは、私の小学校時代（幼い時代）の思い出をもとに書いていこうと考えています。

人間の脳の不思議を今、驚いています。

「諸先輩方が、昔のことは良く覚えているのに、昨日のことは忘れることがある。」とよく言われていましたが、最近そのことがよく分かるようになってきました。

何かをきっかけに、小学校時代（幼い時代）のことが蘇ってくるのです。

「脱脂粉乳」

幼稚園時代の給食に牛乳給食があったことを思い出します。これはお世辞にもおいしいとは言えなかった。昭和21年に脱脂粉乳を湯で溶い